

オンライン  
開催  
(zoom)

●主催 全国学童保育連絡協議会  
福岡県学童保育連絡協議会 \* 佐賀県放課後児童クラブ連絡会  
長崎県学童保育連絡協議会 \* 大分県放課後児童クラブ連絡協議会  
沖縄県学童保育連絡協議会

第48回

福岡会場

# 全国学童保育指導員学校

◆日時 2023年6月11日(日) 10:00~16:00

◀ 9時20分 受付開始 / 10時 開会 ▶

◆受講料 2,500円(1人/資料代込み)

◆講座数 10講座 (1講座のみ受講可能)

◆タイムスケジュール

9:20	10:00	12:00	13:30	16:00
受付	全体会	休憩	講座	

※午後の講座は、12時50分より受付開始

【全体会】

●基調報告 全国学童保育連絡協議会

●全体講義

「コロナ禍で考える！  
子どものからだと心」

【講師】野井真吾さん(日本体育大学)



●1968年東京都生まれ。日本体育大学大学院体育科学研究科博士後期課程修了。博士(体育科学)。東京理科大学・専任講師、埼玉大学・准教授、日本体育大学・准教授を経て現職(日本体育大学・教授、2022年4月より体育学部長)

子どものからだと心・連絡会議 議長。教育生理学、学校保健学、発育発達学、体育学を専門領域として、子どもの“からだ”にこだわった研究を続けている。

●主な著書に、『子どもの“からだと心”クライシス』(かもがわ出版)、『新版からだの“おかしさ”を科学する』(かもがわ出版)、『子どものからだと心白書』(ブックハウス・エイチディ)、『正しい姿勢で元気な体』(金の星社)、『めざせ！からだはかせ 全4巻』(旬報社)、『からだの元気大作戦！』(芽ばえ社)等多数。

■お申込みフォームへのアクセス方法■

※お申込み後、自動返信メールが配信されます。

【QRコードから申込む】

- ① 右記QRコードに、スマートフォン等のカメラ機能をかざして、フォームへアクセス
- ② お申込みフォームに必要事項を記入し、最後に「送信ボタン」をクリック

【URLから申込む】

- ① 下記のURLをインターネットの検索欄に入力し検索  
<https://forms.gle/UbVxqu7k9h9rdhWD7>
- ② お申し込みフォームに必要事項を記入し、送信ボタンをクリック



申込みフォームQRコード

◆申込締め切り 5月20日(土)

■留意事項■

- ① お申込みフォーム送信後、自動返信メールが届いているかご確認ください。
- ② 講座7、講座9は申込み先着順となります。
- ③ 受講料は、お振込み予定日を目安に申込み者全員分をお振込みください。  
入金確認をもってお申込みが完了となります。
- ④ 受講料は、各県連協の指定口座へお振込みください。
- ⑤ 5月21日以降のキャンセルは、受講料の返金ができません。ご了承ください。

★福岡県学童連絡協議会のホームページからも、  
お申込みフォームへアクセスできます！！

福岡県学童連絡協議会 検索

■お問い合わせ・受講料振込先■

●福岡県学童保育連絡協議会

TEL 093-662-6000

メール gakuforen@fukuoka-gkd.jp

●指定口座番号(ゆうちょ銀行)

【名義】福岡県学童保育連絡協議会

【郵便振替口座番号】01730-2-132265

※銀行から振り込む場合

【店番号】748【店名】七四八【口座番号】3427386

◆後援(2022年度実績)

福岡県・北九州市・福岡市教育委員会・大牟田市・久留米市・直方市・飯塚市・田川市教育委員会・柳川市・八女市・筑後市・大川市・行橋市教育委員会・中間市・小郡市・筑紫野市教育委員会・春日市・大野城市・宗像市・太宰府市・古賀市教育委員会・福津市・うきは市・宮若市・嘉麻市・朝倉市・みやま市・糸島市・那珂川市・宇美町教育委員会・篠栗町教育委員会・志免町・新宮町教育委員会・久山町教育委員会・粕屋町教育委員会・芦屋町・水巻町・岡垣町・小竹町・鞍手町・桂川町・大刀洗町・大木町・広川町・香春町・添田町・苅田町教育委員会・みやこ町・赤村・多久市教育委員会・伊万里市教育委員会・長崎県・長崎市・佐世保市・諫早市・平戸市・壱岐市・五島市・西海市・川棚町・波佐見町・佐々町・新五島町・大分県・別府市・中津市・日田市・臼杵市・津久見市・竹田市・杵築市・宇佐市・豊後大野市・由布市・国東市・日出町・九重町・玖珠町・沖縄県

# 第48回全国学童保育指導員学校 福岡会場【講座一覧表】

講座時間：13時30分～16時00分（12時50分より受付開始）

講座	テーマ	講座の内容	講師
基礎講座	1 学童保育の役割と指導員の仕事	学童保育は、「安心して働き続けたい」「子どもたちに豊かな放課後を過ごさせたい」という保護者の切実な願いから生まれました。子どもたちの「ただいまー」の声と指導員の「おかえりー」の声から始まる学童保育の毎日の生活を通して、学童保育の役割と指導員の仕事について、放課後児童クラブ運営指針に示されている内容を確認しながら学び合しましょう。	松尾 佳香 長崎県大村市 指導員
	2 障害のある子どもの基礎理解	障害のある子どもが入所している学童保育が増え、入所希望も増えていると思います。障害のある子どもの中でも発達障害の子どもの特性への理解を深めることで、受入れに当たって大切にしたいこと、かかわり方や環境調整の方法について学び合しましょう。また、保護者や関係機関との連携・協働についても学びます。	久保 結花 長崎大学こどもの心の医療・教育センター・作業療法士
	3 子どもの権利条約第31条を学ぶ	大人にとっても、先が見えず息苦しいこの時代。国際的にも注目される苦しさの中にいる日本の子どもたち。今、何が起きているのか、何が原因なのか。子どもの権利条約を入りに、「子ども観」をとらえ直し、この苦しさを子どもたちとともに乗り越えていくために必要な「面白いこと」を考え合う機会になればと思います。	大屋 寿朗 特定非営利活動法人子どもと文化のNPOArt.31代表
生活づくり実践講座	4 子ども理解と学童保育の生活づくり（交流形式）	私たちは、子ども・指導員・保護者がともに行う「子ども一人ひとりと、子どもたちの生活内容を豊かにするための継続的な営み」を「生活づくり」と呼んで大切にしています。学童保育の実践報告をもとに、大切にしたいことを交流しましょう。	福岡県学童保育連絡協議会 指導員会
	5 学童保育の実践と記録	年齢や成長・発達過程が異なる子どもたちが毎日の放課後の生活を安心して過ごすことができるよう、指導員は日々、子ども一人ひとりへのかかわりを大切にしています。その大切にしている日々の実践を書きとめることの意義を考え、記録をもとに指導員一人ひとりが子ども一人ひとりの継続した生活を保障していけるよう、記録の活用方法を学び合しましょう。	宮里 匠 沖縄県浦添市 指導員
	6 障害のある子どもとともにどう生活をつくるか（交流形式）	発達に課題のある子どもたちの生活を支援する方法について基本的な知識や技術を学びます。また、グループワークをとおして日頃から子どもたちに直接かかわっている指導員の経験を共有し、課題解決の方法や支援方法について考えます。	阿部 京子 からだの教室laugh

講座	テーマ	講座の内容	講師
実技講座	7 心のケア～カウンセリングの手法に学ぶ～  ※申込み回線数の制限あり／80回線	指導員の仕事はコミュニケーション労働、ケア労働ともいわれています。子どもの心を受け止めること、保護者と信頼関係を築くことについてカウンセリングの手法を用いながら学び合います。また、コロナ禍に置かれている子どもたちの心のケアについても一緒に考えていきます。	菅原航平 福岡県立大学 講師
	8 今、子どもたちは学校で・・・	学童保育に通っている子どもの理解を深めるためには、学校との連携が欠かせませんが、するためにはお互いの仕事内容などを理解し合うことが大切です。今日の学校や教師をめぐる実態や動向、子育ての願いや子どもの生活、教育政策等も学びながら、保護者・指導員・教師が伝え合うことの大切さを学びあいます。	東畑 優 小学校教諭
課題別講座	9 スマホと子どもたち  ※申込み回線数の制限あり／80回線	「情報化時代を楽しく生き抜く子どもを育てたい」という願いのもとに、コロナ禍の中での、子どもたちを取り巻く情報化社会の変化について知り、小学生とスマホのトラブルの事例などをもとに、子どもたちの現状について学び合います。子どもたちが自分たちの未来を守るために、学童保育において、どのように取り組んでいくのか一緒に考えていきます。	陣内 誠 NPO法人ITサポートさが理事長
	10 学童保育と指導員をめぐる情勢と課題	こども基本法の制定やこども家庭庁の設立など、子ども施策が大きく変わろうとしています。この間、学童保育への社会的認知は広がりましたが、大規模化、不十分な施設・設備、指導員の処遇など、施策そのものの脆弱性も明らかになっています。あわせて、運営主体の変更や保護者や地域との関わりなど、実践上の課題もあります。学童保育・指導員の現状と課題を確かめあい、学童保育をよりよくしていくための運動の視点を学びあいます。	千葉智生 全国学童保育連絡協議会

## ■講座の受講にあたって■

- ①講座のお申込みは、先着順とさせていただきます。講座7および講座9については、当日接続できる端末数に制限がありますので、ご了承ください。
- ②講座によっては、対話・交流を目的としたグループワークを行う場合もあります。
- ③受講のしおりは、事前に郵送にてお送りいたしますが、事前送付の資料とは別に、追加資料等がある場合は、各講座の担当地域よりメールにて送付させていただきます。